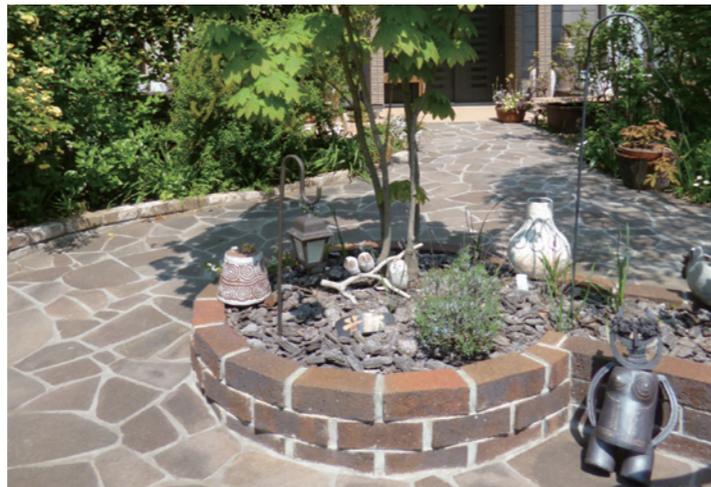




①



②

Residence Garden Design

志村 みか ガーデンデザイナー
構成・『めづるくらし』研究会 編集部

手入れがとても簡単！がポイント 庭に居るのが楽しい！快適に過ごせる庭とは



バリアフリーでお手入れ簡単、 楽しく快適なガーデンライフ

自宅を楽しむバリアフリーガーデンです。段差をなくしスムーズなアプローチ。庭を手入れしながら愛でるため傾斜をゆるく、距離を設けた設計は車イスでも安心です。

◆庭全体を回遊できるバリアフリー設計

車イスでもお庭全体を回遊できるように、乱石とレンガをしっかりと敷き詰めて、玄関からパーゴラの下までお庭の隅々まで移動できるように施工しました。庭にある水栓は車イスでも使いやすいシンクタイプと2か所設置しました。(写真①)

◆シンボルツリーでバリアフリー設計

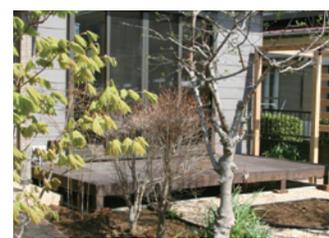
道路からポーチまでを直線で結ぶと傾斜がきつくなるので、シンボルツリーを配置して遠回りすることでアプローチの距離を

長くし緩やかなスロープにしました。シンボルツリーの配置で道路の歩行者からの視線をカット。スロープの石だたみ(乱石)は表面にざらつきや目地があるので滑りにくく、きれいに仕上がります。(写真②)

◆リビングからつながるウッドデッキ

車イスのまま庭に出られ、ベンチを配置。庭の手入れの後にゆっくりティータイムを可能にしたスペースです。(写真③)

バリアフリー設計は、実際に体験しながら車イスの方のお話を参考にして、じっくり向き合っ設計します。草花を世話して愛でることは人にエネルギーを与えてくれます。バリアフリーガーデンやベランダ植栽、室内植物などは非生活に取り入れていただきたいと考えます。



③



志村 みか：ガーデンデザイナー

幼少期から生け花、洋花アレンジに触れる環境に育ち、建築を学びランドスケープ、大型建築のエクステリアやガーデンデザインを学び渡英。本場のイングリッシュガーデンとフラワーアレンジメントを約4年に渡り学ぶ。帰国後は都内でテレビ番組の装飾デザイン、ホテルブライダルの装花関連に従事。現在は独立し建築からエクステリア、ガーデンデザイン、植物を生かしたアレンジ教室を開催。育てて愛でる、庭と植物のある癒やされるライフスタイルを発信しています。

設計：加瀬賢治 / 庭デザイン：志村みか